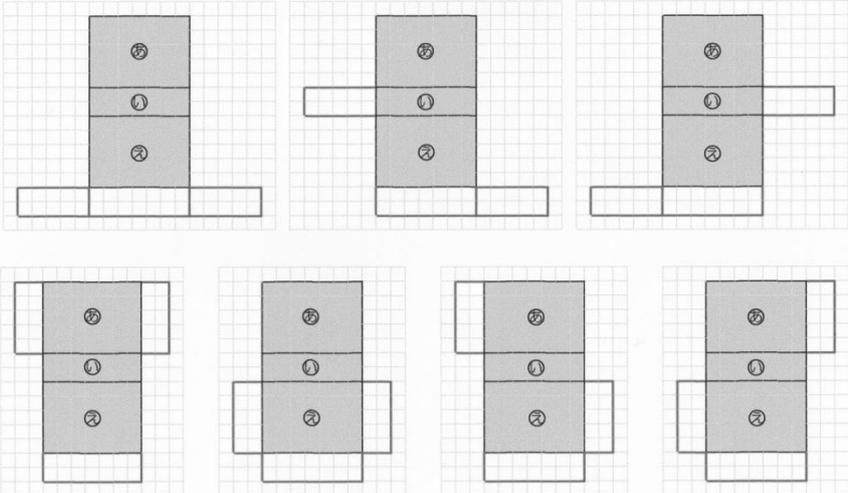


5年 1

小問番号	採点基準
1-① 直方体展開図の 面の数	・解答例の通り。
1-② 直方体展開図の 面の形	・解答例の通り。
1-③④ 直方体展開図の 面の位置	・解答例の通り。なお、③④は順不同。ただし、採点に際しては、「辺オカ」と「辺カキ」のどちらか一方を解答している場合、「辺オカ」のみ正解の場合は③、「辺カキ」のみ正解の場合は④を正解として採点する。
1-⑤ 直方体展開図の 誤りの理由	<p>①「面㊦」および「面㊧」の記述。 ②「重なる」もしくは「向かい合わない」のどちらかと同義の表現の記述。 上記①②の両方を満たしたものを正答とする。</p> <p><正答例> ・<u>面㊦と面㊧が重なる</u>から。 ・<u>面㊦と面㊧が向かい合わない</u>から。 ・<u>面㊦と面㊧が同じところにきて、面が1つ足りなくなる</u>から。 ・<u>面㊦と面㊧が平行にならない</u>から。</p> <p>※「面㊦と面㊧が正しい場所がないから。」という記述は正答としない。</p>
1-⑥ 直方体展開図の 修正（作図）	<p>・解答例の他、以下のように、組み立てたときに（縦5cm×横7cm×高さ2cm）の直方体となる展開図はすべて正答とする。また、面㊧にあたる面が面㊦の上部にかかれたものも正答とする。</p> <p><正答例>※この他にもあり。</p> 
1-⑦ 直方体展開図の 面の位置関係	・解答例の通り。

小問番号	採点基準
2-① 変わり方を表に表す	・解答例のとおり。
2-② きまりを見つける	・解答例のとおり。
2-③ 記号を使った式	・解答例のとおり。 <別解> 「 $4 \times \Delta$ 」でも正答とする。
2-④ 式の活用	・解答例のとおり。 <別解> 「 4×6 」でも正答とする。
2-⑤ 1 2 段目のときの立式	・解答例のとおり。 <別解> 「 4×12 」でも正答とする。
2-⑥ 1 2 段目のときの答え	・解答例のとおり。
2-⑦ 変わり方を表に表す	・解答例のとおり。
2-⑧ きまりを見つける	・解答例のとおり。
2-⑨ 記号を使った式	・解答例のとおり。 <別解> 「 $5 \times \Delta = \bigcirc$ 」, 「 $\bigcirc = 5 \times \Delta$ 」, 「 $\bigcirc = \Delta \times 5$ 」でも正答とする。
2-⑩ 周りの長さ70cmの時の段数	・解答例のとおり。
2-⑪ 説明(記号を使った式)	・解答例のとおり。 <別解> 「 $5 \times \Delta = \bigcirc$ 」, 「 $\bigcirc = \Delta \times 5$ 」, 「 $\bigcirc = 5 \times \Delta$ 」でも正答とする。
2-⑫ 説明(70の代入)	・解答例のとおり。 「まわりの長さは70cmなので」か「式は $\Delta \times 5 = 70$ になるので」のどちらかが書いてあれば正答とする。70を代入した考えが書かれていればよい。
2-⑬ 説明(答えを求める式や計算)	・解答例のとおり。 答えを導き出すための式や計算が書いてあれば、正答とする。